今年度の白秋献詩の入賞者が決まりました
最高賞に両開小の藤木さん

詩聖北原白秋の偉業、遺徳をしのび、詩に対する関心を高めようと募集した白秋献詩の入賞者が決まりました。

本年度は、国内や海外から1万285編の応募があり、全部で152編が入選しました。特選と市内入選者は次のとおりです（カッコ内は、学校名と学年、敬称略）。

【特選】

◆文部科学大臣賞　藤木くるみ（両開小5）

◆福岡県知事賞　田中瑞穂（蒲池小5）、三好弘美（福岡教育大学附属久留米中2）、山本将寛（明善高1）

◆福岡県教育委員会賞　栃木善雅（愛媛大学教育学部附属小3）、松藤真理子（福岡教育大学附属久留米中2）、今村加那子（伝習館高1）

◆北原白秋生家保存会賞　安田玲奈（柳河小3）、大橋由依（柳城中3）、石田彩夏（愛知県私立修文女子高1）

◆西日本新聞社賞　立花大（城内小2）、上西窪瑠歌（宮崎県都城市立高城中3）、後藤順（岐阜市）

◆RKB毎日放送賞　阿部諭季（岩手県奥州市立大田代小2）、鈴木麻友（愛知県刈谷市立雁が音中3）、佐藤楓（伝習館高2）

【市内入選者】

▼小学生の部▽二席＝平田航大朗（豊原1）、鷹尾百華（六合4）、江口みらい（藤吉5）、新開涼世（中山3）▽三席＝平田昂大（豊原1）、池上なな（蒲池3）、内村季生（昭代第一2）、田島頌悟（豊原4）、中山和子（同）、藤岡郁弥（柳河盲学校2）、古賀くるみ（東宮永2）、大田美雪（矢留6）▽佳作＝上田倫子（柳河1）、松藤涼香（中島1）、柏村彩菜（有明1）、吉川竜聖（蒲池2）、甲斐田瑞樹（大和2）、江口実希（東宮永2）、山田莉子（蒲池2）、山田力哉（矢留2）、緒方健晴（東宮永2）、宮崎千磨（矢留2）、大城星（大和2）、井上翼（矢留3）、河村香凛（同）、山口裕大（同）、渡邊健太郎（二ツ河3）、浦琢真（豊原3）、三小田萌（同）、浜崎祥生（藤吉4）、白谷ほのか（大和4）、塚本一貴（両開4）、井上青己（有明4）、田中由里奈（豊原4）、古賀拓末（東宮永4）、古賀雪奈（両開4）、松本帆乃香（矢留4）、馬原陽（東宮永5）、江崎このみ（昭代第二5）、立花綾（城内5）、松本成美（昭代第二5）、堤諄哉（両開5）、古賀亜沙美（昭代第二5）、木原翔馬（同）、堤瑛莉子（皿垣5）、金森靖史（藤吉6）、大坪駿（蒲池6）、平川香華（大和6）、山口りな（矢留6）、古賀春菜（昭代第二6）▼**中学生の部**▽佳作＝樽見留奈（蒲池1）、福永みく（同）、黒岩翔（同）、松藤丈郎（福岡教育大学附属久留米1・栄）安部真二（蒲池2）、澁谷衛（昭代2）▼**高校生・一般の部**▽三席＝江崎崇浩（伝習館高2）、中原広晶（同）▽佳作＝梅崎愛佳（同）、西坂舞香（同）

問い合わせは、市学校教育課（☎73・8111三橋庁舎、内線313）まで。

特選・文部科学大臣賞

両開小学校5年
藤木　くるみ

もう一人の五年生

戦争が終わって六十三年目の夏
あの時、祖母は小学五年生
いま、私も小学五年生

気がつくと
目の前には見知らぬ少女
「あなたはだれ？」
おびえた目、背中におぶった赤ン坊
汚れきったブラウスにモンペ姿
名札には消えそうな五年の文字
「どこから来たの？」

遠い異国から戦火をくぐって来たの
広大な大地と降りそそぐ星空
ぺちゃんこなお腹と張りつめた心

何日も何日も歩いたの
愛する故郷をふりきるように
死にものぐるいに歩いたの
まだ見ぬ祖国を夢にえがいて

私は少女と自分をかさねあわせた
あなたと私は同級生
あなたの悲しみは計り知れない
つらさ、苦しみは想像できない
でも私にできることがある
あなたを平和のぬくもりで包むこと
あなたの笑顔が永遠に続くように
少女の張りつめた心がとけていく
その目には平和な未来が見える

気がつくと
目の前には祖母がいる
いつものように優しい目をして

◆白秋祭◆

北原白秋の命日である11月2日を中心に市内では、様々な行事が催されます。みなさんも芸術の秋を堪能しませんか。問い合わせは、市生涯学習課（三橋庁舎☎73・8111内線221）へ。

■水上パレード
11月1～3日、午後6時～、柳川橋～かんぽの宿柳川付近（川下りコース）

（問）市観光協会（☎73・2145）

■白秋祭式典
献花、献酒などのほか白秋献詩の上位入賞者が、献詩を朗読します。
○とき　11月2日、午前10時～正午
○ところ　白秋詩碑苑（矢留小西側）

■第38回北原白秋顕彰短歌大会
高野公彦さんの講話と表彰式。
○とき　11月2日、午後1時～
○ところ　あめんぼセンター

■白秋祭協賛市民文化祭
▽日本舞踊大会＝11月1日、午前10時～午後5時▽カラオケ歌謡大会（Ⅰ）＝11月2日、午前9時30分～午後5時30分▽音楽会＝11月3日、午前10時30分～午後1時30分▽バレエ大会＝11月3日、午後2時30分～午後5時30分▽ダンス大会＝11月8日、午後1時～午後5時▽カラオケ歌謡大会（水郷）＝11月9日、午前9時30分～午後5時30分、会場はいずれも市民会館大ホール▽作品展（短歌、俳句、川柳、短冊、水墨画、ちぎり絵、押し花作品、華道、園芸）＝11月1～3日、午前9時～午後5時（園芸のみ2日から）、市民会館ホワイエと会議室▽茶会＝11月3日、午前10時～午後3時、市民会館和室▽郷土の文人等顕彰会活動展、文芸クラブ展＝11月1～3日、午前9時～午後5時、市民体育館会議室▽俳句大会＝11月2日、午前10時～午後3時、矢留公民館▽吟詠大会＝11月3日、午前9時30分～午後5時、東宮永公民館▽謡曲大会＝11月3日、午前10時～午後5時、婦人会館

■三橋町文化祭
11月1、2日、午前9時～午後5時、三橋公民館。作品展示（絵画、さげもん、華道など）と芸能発表（カラオケ、フラダンス、エイサー、三味線など）

■大和町文化祭
11月15日～16日、午前9時30分～午後5時、大和公民館。作品展示（郷土史、書、和紙ちぎり絵など）と芸能発表（大正琴、カラオケ、日舞、吟詠など）

◆北原白秋生家・歴史民俗資料館、旧戸島家住宅を無料開放
○11月2日、午前9時～午後5時

市総合美術展

日本画、洋画、書道、写真などおよそ300点を展示します。
○とき　10月26日～11月3日、午前9時（初日のみ9時30分）～午後6時（最終日は5時）
○ところ　市民体育館

10月15日から本城町と城隅町で下水道が使えるようになります

10月15日から本城町と城隅町の一部で下水道が利用できます。下水道が利用できる地域の人は、「受益者負担金」と「排水設備工事」が必要です。

受益者負担金

下水道の利用ができる地域の人に事業費の一部を負担してもらうのが「受益者負担金制度」です。

◆負担額　一般家庭では1戸につき20万円。従業員10人以上の事業者などは、敷地面積1㎡あたり600円で算出した額で、最高は120万円、最低は一般家庭と同額の20万円です。

◆負担金の決定　受益者負担金は申告を基に決定します。下水道が利用できる地域の人には「受益者申告書」を発送します。必要事項を記入して期限内に提出してください。

◆支払方法　一括払いと分割払いがあります。一括払いの場合は、5～20％の奨励金制度があります。分割払いは、5年間で20回払いです。納入時期は、6、8、10、1月です。

排水設備工事（宅地内工事）

宅地内の便所、風呂、台所などからの排水を宅地内の汚水ますに集めて、公共ますに接続するのが排水設備工事（宅地内工事）です。くみ取り便所から水洗便所への切り替えは、下水道が使用できるようになってから3年以内に、風呂や台所からなどの生活雑排水や浄化槽からの排水は、できる限り早く接続してください。

工事は、市に登録している指定工事店に申し込んでください。費用は自己負担です。下水道への切替工事の費用について「排水設備工事助成金」制度があります。助成の対象は、下水道供用開始告示日から工事完了までの期間が3年以内です（その他、要件あり）。

問い合わせは、市下水道課（柳川庁舎☎73・8111内線263）まで。